

11月から水栽培をしていた年中組のヒヤシンスが、ついに濃ピンクの花を咲かせました！子供たちは、毎日球根に「大きくなあれ」と声をかけ、願いながら眺め、観察していました。その声や願いが届いたのでしょね。子供たちにもぜひ、ご家庭からの温かい声掛けをお願いいたします。きっと、すてきな花を咲かせてくれます。年少組では、モンシロチョウのさなぎが冬を越えて羽化し、大空へ羽ばたいていきました。春ですね～。冬の間は寒さにじっと耐え、春を感じて羽化したチョウのたくましさを感じるとともに、それぞれの子供たちの成長の様子とも重なり、みんなで「げんきでねー」と手を振ってチョウを見送りました。



15日(水) お店やさんごっこ

「また、みんなでお店やさんごっこしたいね」という気持ちが一つになり、各クラスで準備を始めました。年長組は、今までの遊び経験の中から“おぼけ”をコンセプトにして「プールのとときの滑り台を使ったらいいよ」「テーブル席も怖そうな名前がいいよね」など意見を出し合ったり、考えたりしながら進めました。他のクラスも「指輪を売りたい!」「パンを作りたい!」などそれぞれの意見を取り入れながらお店作りをしました。みんなで楽しみにしながら準備をしましたので、丸いお金をはさみで切る活動も全集中でできました。ごっこ当日は、店員とお客に分かれ「いらっしゃいませ」「いくらですか?」などとやり取りをしながら売り買いや体験を楽しみました。園運営協議会7人、未就園児12組も参加され、大盛況で、子供たちも大満足のお店やさんごっこでした。



20日(月) 遊VIVA 出前講座体験

くま川スポーツアカデミーより3人のコーチが来園され、『子供の頃に経験しておきたい基本動作』に基づき、幼稚園にある道具や遊具を使ってサーキットの遊び環境をつくってくださり、子供たちは存分に体や手足を使って挑戦し楽しみました。今後も遊びの中で取り入れながら、子供たちと一緒に体を動かせるサーキットをつくって遊べるようにしていこうと思います。



14～16日おこさあいさつ運動

年長組と年中組で朝のあいさつ当番をしました。年長組は「年中さん頼んだよ」年中組は「任せてください」の気持ちで当番を引き継ぎました。



～悲しいお知らせです～

幼稚園で生まれ育ち、みんなから可愛がられたうさぎの「ちよろくん」が、2月5日に亡くなりました。夏の皮膚病を克服し、子供たちの登降園をいつも見守るふわふわの姿がなくなり、悲しさでいっぱいです。子供たちも園に咲いた花を一人ずつ添えて言葉をかけ、お別れをしました。ちよろくんは、園の東側に眠り、子供たちをずっと見守ります。

